

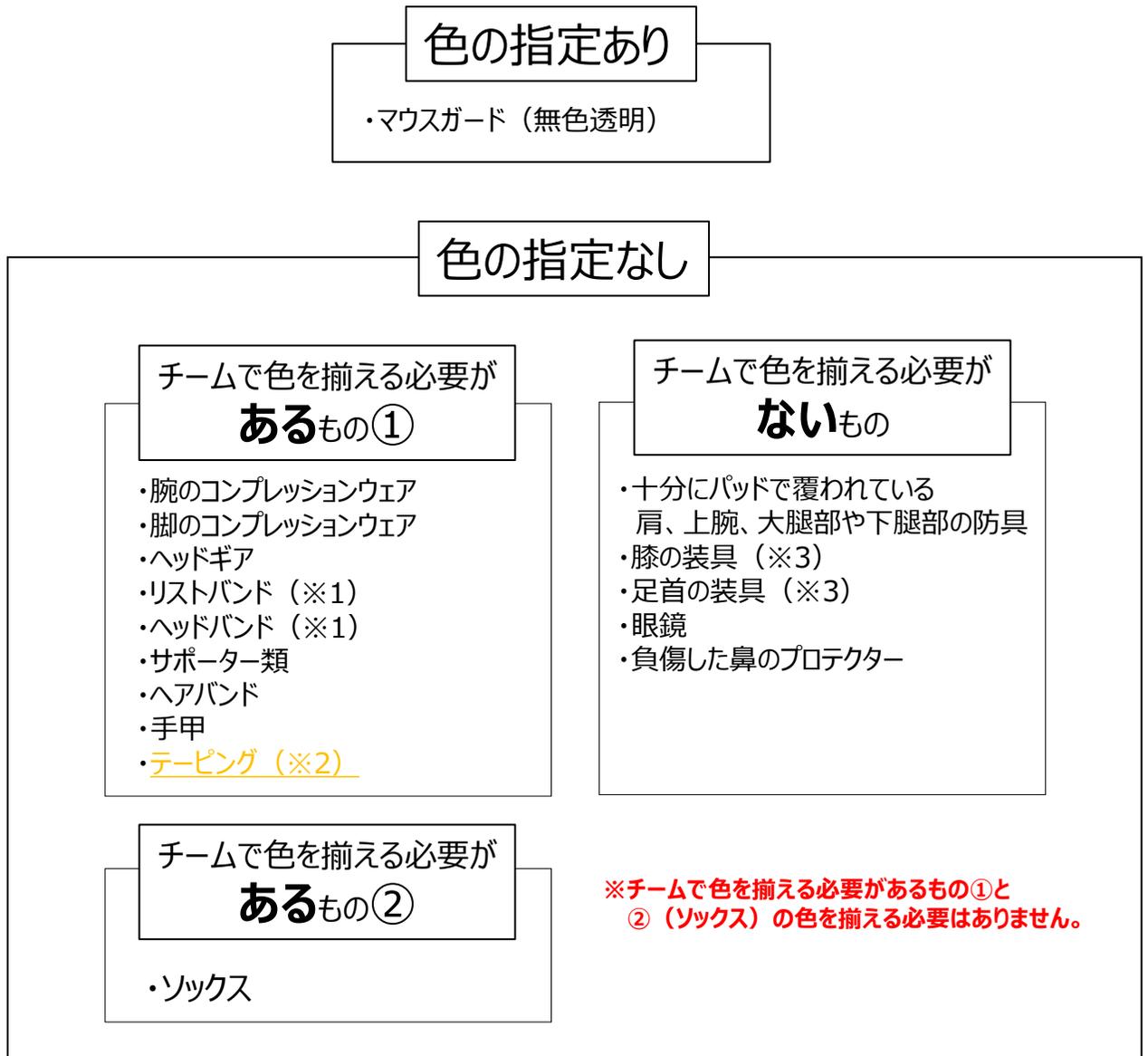
**バスケットボール  
競技規則  
第4条 4-4  
その他の身につけるもの  
具体例**

東京都高等学校体育連盟  
バスケットボール女子専門部

競技委員会  
審判委員会  
(2023～)

プレーヤーが競技中に身につけられるものは、「2023バスケットボール競技規則 第4条4-4 その他の身につけるもの」に準ずるものとします。出場チームは、以下の項目をお読みいただき、競技中に着用可能なものと、不可なものを事前にしっかり確認してください。

## ★プレーヤーが競技中に身につけられるもの



（※1）最大10cmの幅で、繊維素材のもの。

（※2）当連盟主催・主管の大会においては、可能な範囲で揃えるものとします。

（※3）装具とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け、医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

スポーツショップなどで購入した市販サポーター類は含みません。

★ユニフォームやソックスからはみ出さないものに関しては、色を揃える必要はありません。

★プレー中に接触等でユニフォームの中に着用しているものが見えた場合、それははみ出したということにはならないので、他の身につけるものと色が揃っていないものを着用していても、注意することはありません。

★プレーヤーが競技中に**身につけられる**ものについて(詳細)  
 ※このページに掲載のものが全てではありません。

## チームで色を揃える必要があるもの

・腕のコンプレッションウェア



・指、手および手首のサポーター



・リストバンド

※最大10cmの幅で、繊維素材のもの



・肩のサポーター



・手甲



・ヘッドギア



・肘のサポーター



・足首のサポーター



・脚のコンプレッションウェア(パワータイツ)



・大腿部のサポーター



・膝のサポーター



・ヘアバンド

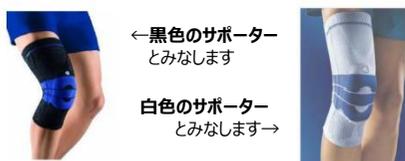


・ヘッドバンド

※最大10cmの幅で、繊維素材のもの



・テーピング



← 黒色のサポーター  
とみなします

白色のサポーター  
とみなします→

※部分的に色の違う箇所を  
覆う必要はありません。

当連盟主催・主管の大会  
においては、可能な範囲  
で揃えるものとしてます。

★プレーヤーが競技中に**身につけられる**ものについて(詳細)  
※このページに掲載のものが全てではありません。

## チームで色を揃える必要がないもの

・眼鏡



・鼻のプロテクター



・膝の装具



・足首の装具



装具とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け、医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

※スポーツショップなどで購入した市販のサポーター類は含みません。

## ★着用(例)



黒色の腕のコンプレッションウェア + 黒色の脚のコンプレッションウェア + 赤色のソックス  
⇒ソックスは他の身につけるものと色を統一する必要はないので、赤色を着用しても問題ありません。



青色の膝のサポーター + 青色のヘッドギア + 黒色の足首の装具  
⇒足首の装具は色を揃える必要はないので、黒色を着用しても問題ありません。



黒色の膝のサポーター + 青色のヘッドギア  
⇒サポーターとヘッドギアは色を統一する必要があるものですので、どちらかの色に統一していただく必要があります。

★ユニフォームやソックスからはみ出さないものに関しては、色を揃える必要はありません。

★プレー中に接触等でユニフォームの中に着用しているものが見えた場合、それははみ出したということにはならないので、他の身につけるものと色が揃っていないものを着用していても、注意することはありません。



## 〈参考資料〉新ユニフォーム規則 運用変更箇所

第11条2項の別表2

|             | 位置／数   | サイズ  | その他  | 例                                       |
|-------------|--|--|--|---|
| チーム名        | ・シャツ前面に1箇所かつ2行以内<br>・シャツの背面に1箇所かつ2行以内                  | ・1行の場合、高さは「8cm」以内<br>・2行の場合、高さは各行「6cm」以内                             |  |   |
| チームロゴ       | ・シャツの前面に1箇所<br>・パンツに1箇所                                | ・1箇所あたり「20cm <sup>2</sup> 」以内  |  |   |
| 製造メーカーロゴ    | ・シャツ前面に1箇所<br>・パンツに1箇所<br>・1組のソックス                     | ・1箇所あたり「20cm <sup>2</sup> 」以内<br>・半足に対して「50cm <sup>2</sup> 」以内(ソックス) | ・バスケットシューズを履いた状態で見えるソックスの模様や柄の面積も「50cm <sup>2</sup> 」に含めること。(ソックス) |   |
| 都道府県・都市・地域名 | ・シャツ前面(選手番号の上部)に1箇所かつ2行以内<br>・シャツ背面(選手番号の上部)に1箇所かつ2行以内 | ・1行の場合、高さは「8cm」以内<br>・2行の場合、高さは各行「6cm」以内                             |  | TOKYO、Tokyo、東京、Nerima、NERIMA、練馬など       |
| チームメンバー名    | ・シャツ背面に1箇所かつ1行のみ                                       | ・高さは「6cm」以上「8cm」以内   | 姓/名またはコートネームなど、表記の種類をチーム内で統一すること                                   | Hasegawa、HASEGAWA、長谷川、Takashi、TAKASHIなど |

**ユニフォーム規則の第10条第1項のなお書きおよび第11条第2項の規定については、2023年3月31日までが移行期間でした。4月より完全実施となっています。ご確認ください。**